



YEG

Young
Entrepreneurs
Group of Handa



縁

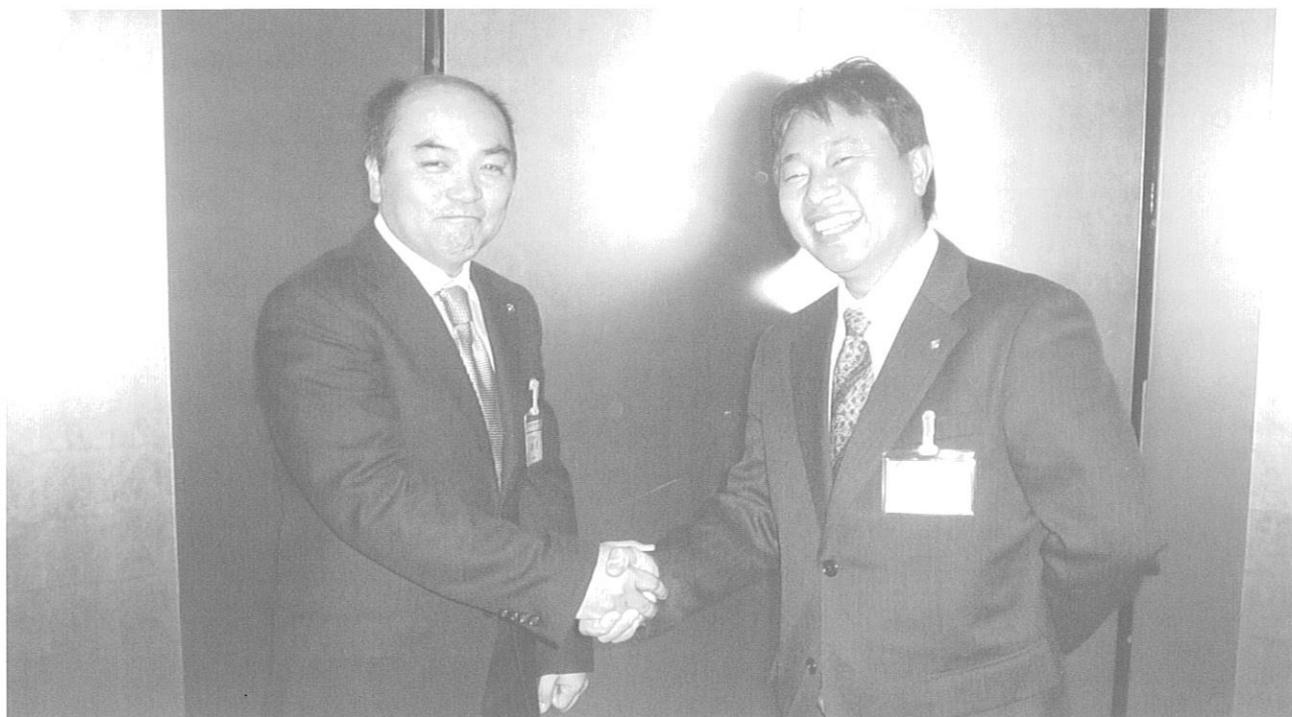
えにし
ENISHI

半田商工会議所青年部会報
2005 April Vol.12



平成16年度 半田商工会議所青年部スローガン
~Continue And New Challenge~

I 平成16年度安藤会長から平成17年度榊原会長へ



(写真左：平成17年度会長 榊原 純 右：平成16年度会長 安藤之一)

平成16年度会長

安藤 之一

平成16年度、今、改めて10年に一度の大変重要な時に会長を受けたものだと思っています。青年部会長と言う役を受諾してから日に日に周年時の会長の重責を感じ、歴代の素晴らしい会長がバトンを繋ぎ続けた中、今年度は自分で良いのだろうかと不安に思う日々を過ごしました。

歴代の会長が積み上げてきた半田商工会議所青年部の歴史と伝統を受け継ぎながらも、新たに挑戦していかなければならない事を第一に考え、青年部の発足40周年事業を全会員でどう行えば良いのか考え、どうしたら全会員でお祝いができるのか悩み、どうすれば地域の皆様に恩返しができるのか、そして全会員の想いを一つの方向に向けることを目標にスタートしました。

今年度のすべての事業に対して目的を明確に、何のためにこの事業を開催するのか、開催した後目的は達成できたのかを一つ一つ確認してきました。「通常総会」に始まり「三河・知多エリア親睦ソフトボール大会」では目標を優勝に！そして見事優勝に輝き、「東海ブロック大会東海大会」では過去最高の参加者でブロック内の他単会と交流を図り、「発足40周年記念式典・懇親会」では型破りな式典に御臨席賜った来賓の皆様と青年部全会員に思い出とメッセージを残せたものと「発足40周年記念特別公演吉本新喜劇」では、地域の皆様に楽しんでいただく事ができ、また半田商工会議所青年部を十分にPRできた過去に無い素晴らしい記念事業だったと思っています。そして、ロマンチックイルミネーション・サンタフェスタ2004・突然サンタクロースのサンタ事業も、発足40周年記念の事業に担った「夢ある街づくり」をテーマにあらゆる意味で「夢」をプレゼントできたものと思っています。

平成17年中部国際空港が開港し、愛・地球博も開幕、いよいよ本来の21世紀がスタートをしたと思います。この新たな船出の時に平成17年度榊原純会長率いる青年部会員は新しい目標に向かって進み、今以上に魅力ある青年部を築きあげていただけるものと思っています。「大きな夢を描き、それを目標に挑戦し、そして実現する」

最後に平成16年度青年部会員・諸先輩・各関係者様のご理解とご協力をいただき無事1年間会長の職を務めさせて頂きました事、心より御礼申し上げます。ピピ〜〜い ノーサイド。

安藤会長を影で支えた奥様より

この1年、無事に会長と言う大役を終えることが出来たのは青年部一人一人の皆様のご協力のお陰と心より感謝してお礼の気持ちでいっぱいです。地元出身ではない主人も縁あって青年部の一員として参加させていただくことになり、今では沢山の先輩や友達が出来ました。とても心強い限りです。仲間と言う宝物を得た主人が羨ましく誇りに思います。これから先も仲間を大事にして活動し、仕事に家庭に頑張らせて欲しいと思います。本当に会員の皆様ありがとうございました。

平成17年度会長

榊原 純

いよいよ40周年を迎えた半田商工会議所青年部も新たな歴史に向かって第1歩を踏み出しました。40年前と現在では経済環境や青年部を取巻く環境は当然大きく変わってきています。特に最近の10年のあゆみでは青年部メンバー皆の積極的活動により青年部自体の存在感が非常に大きくなり各方面から注目され期待されている存在となってきました。このような状況の中で今後の50周年においてどのように進むのかその道しるべを考える必要があるのではないのでしょうか？組織が存在するにはその存在意義、目的が当然にあるわけでは。今私たちは半田YEGという組織の存在する意義、目的の原点を見つめ直しその上で新たな歩みをする必要があるのではないのでしょうか。青年部という組織が活動する意義・目的を明確にしどのような活動をするべきなのか、どのような方向性に向かうべきなのかを考える必要があると思います。そうすればどのような活動をおこなえばいいのかが明確になることでしょうか。それとともに在籍する青年部メンバー一人一人も青年部活動をおこなっていく上で自らの中にどのような価値を見い出しているのかを見直してみてください。自ら青年部活動をおこなう原点を見つけてみてください。そうすれば今まで以上に活動に面白みが出るのではないのでしょうか？青年部活動は強制されて行なうものではありません。自らの中に価値を見出し自主性をもって参加するものです。平成17年度は1年かけて価値ある青年部活動、意義ある青年部活動にしていきます。宜しくお願いします。

榊原純プロフィール

- 【生年月日】…………… 1963年11月25日
- 【血液型】…………… B型
- 【星座】…………… 射手座
- 【趣味】…………… 映画鑑賞・ゴルフ
- 【座右の銘】…… 「我、事において後悔せず」
- 【家族構成】…………… 独身(花嫁募集中)
- 【最近気になること】…………… 青年部活動
- 【最近ハマっていること】…………… 青年部活動

II 委員長の一言

全国大会準備室

松島知幸

今年1年を振り返ってみると、「こつこつと積み木を積み上げていたのかな?」と思います。今年1年事業を設営・運営することも無く、ひたすら会議を重ねていました。仲間意識を持って委員会活動をし、十分過ぎる程の団結力が出来ました。メンバーには1ヶ月間に3回以上の会議に参加をしてもらい、すごく大変だったと思いますが、文句の1つも無く大変感謝をすると共に県連とのパイプ役になってもらい、しっかり半田Y.E.Gをアピールできたと思います。次年度の全国大会愛知大会の成功を目指し次年度もみんなで頑張っていくと思います。1年間ありがとうございました。

シェイクハンス委員会

白井喜生

初めて経験する委員長でしたが、委員会メンバーをはじめ他の役員の方々に助けられながらもなんとか1年を終えることができました。三河知多ソフトボール大会での優勝。東海ブロック大会では多数のご参加を頂き、全国大会におきましては北の大地を満喫することができました。「大名刺交換会」にはじまり、グループディスカッション「知多半島の縁」に続く事業ができなかったのが残念でしたが、40周年という記念すべき年度に委員長という貴重な経験をさせて頂きましてありがとうございました。

総務・情報委員会

榊原良光

今年度、通常の「総務」という名前に「情報」を足して総務・情報委員会として活動しました。これは、総務が通常行う役割にIT関連の研修およびホームページによる情報管理を追加したからです。さすがに年間これだけの事業をこなすと、毎回の委員会が過酷を極めました。設営している我々が一番勉強できるという考えで、すべての担当事業に対して真剣に、さらに会長が掲げた「Continue & New Challenge」のスローガンのもと伝統を受け継ぎつつ、我々ではないとできない新しい試みにも果敢に挑戦しました。今年度行ってきた総務・情報委員会の活動が今後の糧になれば幸いです。

地域交流委員会

野畑俊光

初めて委員長を受けてみて、改めて今までの委員長の方々の苦勞が分かりました。青年部が実践の場として成り立つのはまさにこの部分。苦勞はありますが得がたい経験として事業所に持ち帰りたいと思います。各事業は皆様の協力もあり、満足できる形で行う事ができました。すべての事業で青年部外の方々と協力していくこととなり、渉外の難しさを知りました。今年度のテーマである『継』『縁』『絆』。青年部の先輩方が築いてきた遺産の受け継ぎ、外部の方々と協力していく縁、そして青年部メンバーの協力で事業を達成、メンバー間の絆を再確認しました。

体験委員会

間瀬 浩

初めての委員長と言うことで当初引き受けた時は、「どうしよう」の一言でした。そう思っているうちに一年が例年になく早くすぎました。

一年を振り返り委員会メンバーに恵まれ人と人の繋がり、本当の青年部活動を実感でき私自身幸せだったと思います。

少ないですが、この経験を生かして来年もがんばります。

会員交流委員会

菊田宣彦

今年度の委員会の中で最大人数を誇る我が会員交流委員会メンバーはとてもお酒が好き!たくさん青年部活動をして、みんなでたくさん美味しい酒を飲み交わし語り合う。精一杯頑張ったからこそ青年部の楽しさを味わえたと思います。委員会メンバーの皆さんにはとても楽しく貴重な一年を過ごさせて頂き本当にありがとうございました!心より感謝します。一年を通して青年部メンバー皆さんにもご協力を頂きました事、本当にありがとうございました。そしてお疲れ様でした!!

商い研究委員会

永坂武洋

商い研究委員会では、青年部メンバーに経営者としての研修をと考え、「ひと」「もの」「かね」をテーマに研修会及び勉強会を企画してまいりました。メンバーのみなさんに今一度、商いの原点を見直す機会を提供することが出来たかと思えます。また、実践勉強会では、研修会で学んだ内容を実践してみようと言うことで、飲食店をイベントに出店してみました。結果はあまり芳しくありませんでしたが、いいデータが得られたと思います。皆様方がイベントに出店する際にはぜひ参考にして頂きたいと思えます。今年一年ありがとうございました。

40周年記念

新美 大

会長より「40周年委員会委員長お願い」と言われ、重みも考えず了解したところ、日を迫るごとに事の重大さを感じながら、企画をしていきましたが、これだけの方々と顔見知りになり、繋がりができたのもこの職をいただいたおかげでした。また、委員会メンバーは2足のわらじをはいて活動してもらい、時には無理難題をお願いしましたが、このメンバーでできたことを本当に誇りに思いました。大変な1年でしたが、充実した日々を送ることができたことを感謝・感謝・感謝します。

サンタプロジェクト

佐野 嘉保

青年部としてのサンタ事業を考えながら試行錯誤の中、メンバーの協力に支えられ事業が遂行できたことに感謝致します。多くの笑顔を期待すると共に、メンバーの笑顔や達成感を一番に考えました。わがまま一杯の隊長でしたが期待以上の内容・行動に本当に頭が下がるばかりでした。各委員長をはじめとするメンバー、選出させて頂いたプロジェクトメンバーの今後の活躍に期待致します。有難うございました。



Ⅲ 半田商工会議所青年部 10年の歩み (H7~H16年度)

平成 7 年度 松石奉之 会長 (会員数118名)

- ・公開研修会「不況脱出の決め手は攻めの経営」
- ・視察研修会 九州福岡 ホークスタウン

平成 8 年度 榊原康雄 会長 (会員数137名)

- ・公開研修会「子供たちの心の叫びが聞こえますか？」
- ・サンタ事業 いわせてメリークリスマス' 9 6

平成 9 年度 榊原康雄 会長 (会員数141名)

- ・交流会 爆裂:早朝駅伝、ボーリング、早朝綱引き、インディアカ・ドッジボール
- ・第4回はんだ山車まつり
- ・市制60周年はんだ産業まつり

平成 10 年度 榊原唯旨 会長 (会員数149名)

- ・研修会「半田の伝統産業を探る」
- ・サンタ事業 サンタカーニバル
- ・公開研修会「船井幸雄が語る 知多半島からはじまる21世紀」

平成 11 年度 堀寄祐史 会長 (会員数169名)

- 会長スローガン『プラス思考に心がけ、縁を生かし、常に邁進半田YEG』
- ・市議会傍聴
 - ・サンタ事業 イルミネーションコンテスト
 - ・公開研修会「えんとこに学ぶ」

平成 12 年度 榊原富太郎 会長 (会員数164名)

- 会長スローガン『閃き・行動・進歩する3回美味しい青年部』
- ・市議会傍聴
 - ・公開研修会「21世紀に向け、今われわれに出きること」
 - ・全国会長研修会あいち 半田会議

平成 13 年度 三浦 修 会長 (会員数158名)

- 会長スローガン『創造しよう！チャレンジしよう！楽しもう、新世紀YEG！』
- ・市議会傍聴
 - ・研修会「私が変わればまわりが変わる」
 - ・視察研修会「ユニバーサル・スタジオ・ジャパンへ行こう！」

平成 14 年度 天草明臣 会長 (会員数156名)

- 会長スローガン『縁！志！商い！半田YEG』
- ・第5回はんだ山車まつり
 - ・市議会議員との意見交換会
 - ・シェイクハンス大名刺交換会及び大懇親会
 - ・視察研修会「爆裂！視察研修 in 台湾」

平成 15 年度 左右木星志 会長 (会員数139名)

- 会長スローガン『元気！勇気！本気！～志が光り輝く半田YEG～』
- ・視察研修会「エキサイティングネオシティ in 六本木ヒルズ」
 - ・サンタフェスタ2003
 - ・蔵のまち雛祭り

平成 16 年度 安藤之一 会長 (会員数131名)

- 会長スローガン『Continue And New Challenge』

※平成11年度 堀寄会長より会長スローガンが発表されるようになりました。

IV 歴代会長一言



平成3~5年度
東浦右智会長

青年部が発足して40周年。私は、そのうち20年間(昭和57年~平成13年)に籍させていただきました。今思えば青年部活動は第二の職場でした。楽しいことや辛いこと、真剣に学んだりハメをはずしたり、目標設定に対し達成感や挫折感があったり、信頼関係を築いたり敵対心を持たれたり。全ては青年という少し我儘で中途半端な立場がなせる業でした。卒業するまで悔いの無い活動が出来たことが、自信になり誇りになっています。会員増強200名、ブロック大会誘致等々期待される青年部員の皆様頑張ってください。



平成12年度
榎原富太郎会長

半田商工会議所青年部のみなさん発足40周年おめでとうございます。私が入会した翌年が30周年でしたので月日がたつのは早いものだと感じています。私は平成12年度の会長を拝命いただきましたが、この年は何といても全国会長会議という全国規模の行事を行う年でした。私の場合会長就任自体が分不相応でしたので会長になってからも回りの人達に大変ご迷惑をかけたと思います(特に当時専務理事だった三浦修君)。そして全国各地に行く度、名刺交換をする相手の肩書きが急に大きくなった事が思い出されます。私が卒業してから早くも4年たちましたが、いつまでも青年部との関わりは続けていきたいと思っています。今後も50周年はもちろん私がなぶん見られない百周年を目指して活動を続けて頂く事を期待しています。「ブラボー 半田YEG!!」



平成6・7年度
松石奉之会長

平成3年度から5年度の会長東浦さんが、半田商工会議所青年部を現在の形態と100名を越える組織にされ、その後を引き継ぐ形で平成6年・7年と会長を務めさせて頂いた。振り返れば青年部創立30周年の年、35歳という若い会長は、とにかく一生懸命でした。「青年部とは」と常に自問しながら、メンバーと共に歩んだ2年間は、私の30代が一番の思い出です。「ちょっと背伸びして、チャンスを開いた役割にチャレンジする」このことが、若者の成長に大きな力となるでしょう。青年部現役会員の皆さん、若者らしい発想で、大いに活躍ください!



平成13年度
三浦 修会長

在籍13年目にして区切りの周年を二度経験させていただきました。10年前の発足30周年時には、自身入会3年目で正直それほどの思いもなく単なる一会員として参加していたような…。私が会長職に指名いただいた平成13年度には、既に諸先輩方々のご尽力で半田YEGは自他ともに認める組織に成長しておりました。会長としての自分のシナリオを全ての委員会が完璧に達成してくる仲間感謝! 今後もさらに進化し続ける半田YEGに期待して、10年後の発足50周年を今後は100として楽しみにしております。



平成8・9年度
榎原康雄会長

半田商工会議所青年部発足40周年誠にありがとうございます。卒業して2年。籍は無くても心は常に青年部メンバーと共にあると自負しております。組織としての40年は確かに喜ばしいことではありますが、通過点に過ぎない。もっと重要な事はメンバー一人一人がどれだけ目的意識を持って与えられた役割を果たすことが出来るか、そしてその積み重ねを50年100年に向けての大きな助走につなげていく事が出来るかだと思います。自分は何のために青年部に在籍しているのか、自分に何が出来るか。常に自分に問いかけてください。皆さんの若さや情熱に期待しています。青年部bravo!!



平成14年度
天草明臣会長

平成14年度は「あえてバランスを崩してでも一歩前に」を念頭におき11委員会の委員長すべて未経験者からの抜擢でリフレッシュをはかりました。新しい取り組みとして5市5町商工会・商工会議所青年部シェイクハンス名刺交換懇親会の開催、市議会議員との意見交換会、第5回はんだ山車まつり応援および「時代村」設営、初の海外視察「1T先進国=台湾」など。毎月の研修会も各委員会が活発な議論を重ね生まれてきたものばかりと感じました。私もメンバーと共に冷や汗、あぶら汗をかく場面もありましたが「気持ちのいい汗」をしっかりと味わわせて頂き感謝するとともに「同士」との意義あるYEG活動を体感させて頂きました。



平成10年度
榎原唯旨会長

半田商工会議所青年部発足40周年おめでとうございます。半田YEGは地域の経済をリードしていく青年経済団体であると思っています。会員全体が連帯感を持ち自己研鑽を図り、地域貢献を果たしながら個々の企業が発展し、今以上に青年経済人として、レベルアップしていただきたいと願っています。

青年部とは何か、青年部がどうあるべきかを皆さんがもう一度問い直し、その中で試行錯誤しながら、個々のスキルアップを目指してください。



平成15年度
左右木星志会長

平成15年度「元気! 勇気! 本気!」~志が光り輝く半田YEG~をスローガンに掲げ若者らしく元気に少し勇気を持って物事に対し真剣に取り組みとうとスタートし、地域、行政、大学、などと連携を深め、廻りから見た青年部がどのように見えてどんな期待や可能性があるのだろうかと考えさせられた一年であったと思います。会員増強し、歴史を築いてこられた会長経験者が前年度に一度に多くご卒業されたこともあり、ある意味節目の年でもあったようにも思います。発足40周年を迎えた青年部は、今後とも力を合わせ勇気を持って次代への先導者として研鑽し、挑戦し続ける団体でありたいと願います。



平成11年度
堀崎祐史会長

40周年おめでとうございます。歴史と伝統あるこの青年部に在籍させて頂き大変誇りに思っています。又、40周年の歩みのほんの1ページでしたが会長として携わることができました。貴重な体験をさせて頂き、改めて皆様に感謝いたします。最近の社会生活において、礼を尽くすということがあまりにないという感じがありますが、練習を積み重ねたその式典と懇親会での演出、メンバーの立振舞い等を拝見し「礼を尽くす青年部」に深く感動いたしました。青年部の目的の一つに自社企業の発展が上げられます。これは自己の営利に走るのではなく社会貢献を目指す中で自社企業を発展させることと常々考えております。世知辛い世の中や理不尽な意見に流されることなく、地域に貢献する青年部を目指して活動して頂く事を期待してエールを送ります。ブラボー!



H16.9.17(金) 18:20~
「継(つぐ)」 記念式典



記念式典 受付



整列! 式典前半の見せ場



歴史あるYEG旗を継ぐ



歴代会長を背に、挨拶をする安藤会長



安藤会長挨拶~エンディング



半田市長挨拶

H16.9.17(金) 19:30~
「絆(きずな)」 懇親会



懇親会会場 入口



懇親会の司会を務める二人



絆を深める、懇親会会食



待ってました! 元祖ブラボー!



H16.10.24 (日)

「縁(えにし)」 吉本新喜劇 特別公演



「満員御礼」1300名が今か今かと待っています



伝家の宝刀「ハリセンチョップ」を炸裂させる安藤会長



安藤会長新喜劇に出演「すっこけ」を伝授され癖になる



新喜劇メンバーと記念撮影



大トリのオール阪神・巨人 笑いの大きさが違う!

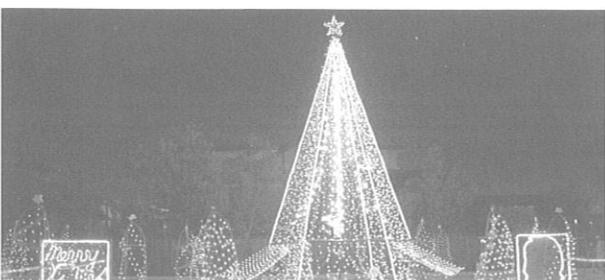


公演後、「おもしろかった」の声に事業の成功を感じました



H16.12.23 (木)

「続(つづく)」 サンタプロジェクト



蔵のまち広場に8mのイルミネーションを設営



市民ホール会場内は元気なちびっこがいっぱい



親子とのふれあいができ楽しい一日でした



子供に夢を運び、笑顔のプレゼントをもらいました

VI 平成16年度を振り返って

4月2日

通常総会



平成16年度通常総会

総務・情報委員会

4月2日 プライダルホール白山にて、三浦 修君が議長に選任され1号議案「平成16年度事業計画(案)」・2号議案「平成16年度事業予算(案)」が慎重審議の上、満場一致で承認されスローガン“Continue And NewChallenge”のもと安藤会長率いる新体制がスタートしました。その後の榊原半田市長はじめ17名の来賓と8名の卒業生をお迎えし盛大に懇親会が開催され親睦を深めることが出来ました。

5月20日

臨時総会



5月臨時総会

総務・情報委員会

5月20日(木)半田商工会議所3F大会議室にて(受付18:30・開会19:00・出席者数74名委任状提出者22名・議長 三浦修君)行われました。青年部のセミナーから始まり会長挨拶、資料の確認とつながり議長の選任の後議事に移る。第1号議案「平成15年度事業報告書承認の件」と第2号議案「平成15年度収支決算書承認の件」の2案件が慎重審議の上満場一致で可決承認されました。

5月20日

研修会



あなたのそのメール、自信ありますか?

総務・情報委員会

臨時総会終了後、電子メールの基本の学習と、リニューアルされた青年部ホームページのPR&活用方法を兼ねた研修会を開催しました。電子メールの知ってるようで知らない基本やマナーを学んでいただけたと確信しています。また、青年部ホームページも、これを境に、大いに閲覧・活用していただけたものと思います。何より、この研修会を通し主催側の我が委員会メンバーが、一番勉強できたことが最大の成果だと思います。

6月5日

三河・知多エリア 親睦ソフトボール大会



三河・知多エリア親睦ソフトボール大会

シェイクハンス委員会

岡崎中央総合公園にて開催されましたこの大会は、毎年開催地は持ち回りで、去年は半田での開催ということもありチョツと遠慮したところもありますが、当日は天気も上々絶好の大会日和となり半田YEG選りすぐりのメンバーが元気にプレイ致しました。安藤会長の掲げた目標通り結果はみごと優勝！ 他単会とも有意義な交流ができ、半田メンバーもより一層“絆”の深まりを感じた一日でした。

6月17日

会員交流会



ビリヤードで賞品ゲット!大会

会員交流委員会

私も会員交流委員会では、6月にビリヤード大会を企画・設営し委員会対抗戦で戦いました。面白おかしく真剣に戦い、まだ始まったばかりの委員会を団結させ、絆を深め、とても楽しい大会になったと思います。その後はビリヤードが青年部メンバー内でブームになってしまったのは言うまでもありません……?

7月24日

東海ブロック大会



東海はひとつ!みせませ東海の心粋

シェイクハンス委員会

今年の夏を象徴するような暑さの7月24日、『第17回東海ブロック大会東海大会』に参加しました。今大会はいつもとは違い、エコスタイルなるノーネクタイ・ノージャケットでの参加でした。記念講演では、TV番組等で広くご活躍中の福岡政行氏による「激動の中部経済2005～国家プロジェクトにともなう経済効果を検証～」を公聴し、大懇親会では畳の上で胡座をかいて交流を深めることが出来ました。

8月26日

研修会



「かね」儲け、小さな会社の経営の勘どころ

商い研究委員会

東亜食品工業(株)代表取締役・経営コンサルタントの木子吉永氏を講師にお招きし、小さな会社の経営の問題点は「労働生産性の悪さ」と「営業力の問題点」の為に儲からなくなっている。しかし、この部分を改善すれば、「小さな会社こそやりがいがあるのだ！」と、提案していただきました。研修会後には、青年部メンバーが経営のモノサシを自分の中に作っていただけたとおもいます。ありがとうございました。

9月17日

40周年記念式典



半田商工会議所青年部 発足40周年記念式典

40周年記念委員会

中笠修会頭・榊原伊三半田市長はじめ県下の各青年部より約200名が出席し、テーマ「継」をもとに過去の事業写真を振り返りながらスタート、榊原市長より「半田は大きな転換期、若者が力を発揮して」、中笠会頭より「皆さんのバイタリティーと行動力に期待する」とエールを頂き、歴代会長が青年部の象徴である旗を受け継ぎ、安藤会長が「夢の持てる時代を作りたい」と意気込みを披露し、最後に子供たちのダンスが花を添えました。

9月22日

研修会



ヨーガの体験を通じ心身を内面から鍛えよう

体験委員会

体験委員会では、「経営・経済にとらわれない体験型研修会」と言うことでスポーツクラブ・アスミルにてヨーガ(ハリウッド)の体験型研修会を開催いたしました。少しハードではありましたが、呼吸を整え色々なポーズをとり心身を内面から鍛え直し精神・集中力の養え方を研修でき今の自分に気づくことにより今後の青年部活動や各メンバーのそれぞれの活動に役立ててもらいたいと思います。

10月24日

吉本新喜劇



半田商工会議所青年部 発足40周年記念特別公演

40周年記念委員会

発足40周年を広くPRするとともに関係各位をはじめ地域経済に寄与することを目的に、誰にでも親しみのある「お笑い」の代表である「吉本新喜劇」を公演しました。当日開演前の客席が満席で埋め尽くされた光景を目の当たりにしたときにはとうとうこの日がやってきてしまったかという安堵感と寂しさで複雑な気持ちになりましたが、安藤会長のあいさつで半田YEGの存在感を十分PRできたと確信できました。

11月5日

全国大会



第24回全国大会(北海道・帯広大会)

シェイクハンス委員会

当日、早朝より北海道へ飛び立ちました。到着後、分科会の地ノザンホースパークへ。その後バスにて山々を越え、ほぼ直線の十勝平野を抜け帯広へ到着しました。初日は大懇親会で牛の丸焼きやタラバガニなど北の幸を堪能しました。翌日の記念講演では倉本聡氏の貴重なお話が聞けました。大会コンセプト「五感に響く北大地」の通り素晴らしい大会でした。この体験をもとに来年度の愛知大会は帯広以上の大会にと心に刻みました。

11月14日

はんだふれあい産業まつり



2004はんだふれあい産業まつり

地域交流委員会

拙い設営の中で力を発揮する青年部メンバーを見て、改めて『青年部ってすごい人の集まりだ』と思いました。初めての会場となる『蔵の町運河会場』。日程や会場、内容に関してはなかなか決定できなかったため、皆様に不安を掛けてしまったと思います。渉外の難しさを感じました。当日を迎えるまでは色々心配でしたが、始まってしまえばメンバーの協力で無事終了。市民の皆様が青年部を十分アピールできたと思います。

12月2日

臨時総会



12月臨時総会

総務・情報委員会

12月2日 衣浦グランドホテルにて「平成16年度臨時総会」が行われました。半田市外での総会開催でしたが出席者71名 委任状59名を頂きました。三浦修君が議長に選任され1号議案「平成17年度役員承認(案)の件」が慎重審議の上、満場一致で承認されました。その後の懇親会ではフルコースディナーを頂きながら40周年記念式典のビデオ上映、新役員で紹介で大変にぎやかな会となりました。

12月23日

サンタ事業



サンタプロジェクト2004

サンタプロジェクト

半田商工会議所青年部発足40周年事業の締めくくりとして「夢ある街づくり」を目的に、『縁』イルミネーション『継』突然サンタクロース『絆』サンタ・フェスタを行い、多忙な時期の設営でしたが全メンバーの努力と熱意のもと、多くの方よりお褒めの言葉をいただいたことに感謝するとともに達成感を感じました。また地域・行政関係者、諸先輩方々のご協力賛同をいただきましたことを厚くお礼申し上げますとともに感謝致します。

1月27日

研修会



不透明な時代をブチ破る、オンリーワンのすすめ

商い研究委員会

フリープロデューサーの木村政雄氏を講師にお招きしてご講演いただきました。今までの時代は、量的拡大の時代で、これからは、質的发展の時代である。今までの常識は、賞味期限が切れてしまい通用しなくなってしまった。これは、組織、人についても当てはまることです。自分自身をもう一度見つめ直して、自分の賞味期限が切れてないか考えて見ましょう。

2月17日

研修会



「体」絵・図形を描く体験を通じ右脳を鍛えよう

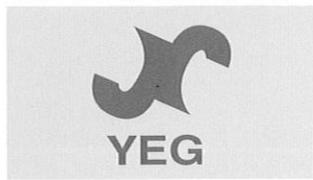
体験委員会

会議所で行う16年度最後の研修会を2月17日に「絵」図形を描く事により右脳を鍛えようと言うテーマで研修会を行いました。

右脳と左脳の違いが、普段の生活中からも改めて分ったり中には確認できた方もいると思われます。絵を描く体験も右脳を使い意識することにより実際絵が得意と思っていた方も上手く描く事が出来たと思います。

2月18・19日

全国会長研修会



へたるな!こっからじゃ。REALIZE YOU あなたが叶えるYEG

岡山県で第22回全国会長研修会岡山CONFERENCEが開催されました。基調講演講師 株式会社 ベネッセコーポレーション 代表取締役会長兼CEO 福武 総一郎氏、テーマ別研修会では会員数121名以上の単会で「YEGの意義・地域の基幹単会の役割」についてディスカッションと行われていきました。また今回の会長研修会は来年愛知県で行われる全国大会のPRの場という意味合いもあり、研修にPRにと大変忙しいスケジュールを送りました。

3月4、6日

視察研修会



視察研修会in韓国

会員交流委員会

今回は視察研修を企画・設営し、まだ開港したばかりの中部国際空港からいち早く飛び立ち、今一番アジアで話題の多い国「韓国」を視察してきました。新しい国際空港はとても便利で、ただ遊びに来るだけでも十分楽しめてしまうほど充実した環境には感動しました。韓国ではお隣の国「北朝鮮」へもう少しで手が届くところまで足を運びとても緊張した視察となりました。

委員会主動の勉強会も活発に開催されました



総務・情報勉強会

総務・情報委員会

パソコンはもっと使える!画像活用講座

年賀状ソフトを使ってデジタルカメラからパソコンに画像を取り入れ葉書大のカレンダーを作成しました。グループごとに写真撮影、画像加工を行いカレンダー作成する中で皆さん楽しく教えあい瞬間に時間が過ぎていきました。この勉強会をきっかけに、パソコンがこれまで以上に楽しく身近な物になったと思います。

11月10日

7月14日

総務・情報勉強会

総務・情報委員会

作ってみよう!ホームページ はじめの一步

5月の研修会に続き、とにかく時間がないという現実、そして現実逃避したくなるような毎週ある委員会「何をやるか?」「レベルは?」光を求めて彷徨い続ける時間、そしてメンバーの視点で考え出来上がったのがこの勉強会です。トラブルもありましたが、とても有意義な時間が過ごせたと思います。

11月27日

体験勉強会

体験委員会

「技」運転してみよう!車輛建設機械

天候にも恵まれ、少し肌寒い中、体験型勉強会として車輛建設機械(掘削機)の運転・操作を作業場にて体験いたしました。日頃触ることの出来ない建設機械に実際に手を触れ操作運転することで今までに無い体験が出来たと思います。又機械の危険性についても十分熟知できたと思います。

7月28日

地域交流勉強会

地域交流委員会

本気で考えよう!半田の未来

市役所から担当者を招き、半田市の未来について語ろうと頑張ってきました。相手がある事業ですので、調整が難航し大変でした。日程、テーマ、進行等にもある程度の制限があり、アンケートを取ったのですが、時間の関係ですべてを語れなかったことが残念です。市の方と語る機会はなかなか無いので、楽しんでいただけたのではないかと思います。

1月7日

地域交流勉強会

地域交流委員会

スクラム!青年部&半田市

会場を市役所とし、7月勉強会での反省を踏まえ、少人数グループで各部屋に別れて十分な討論ができたと思います。この結果を基に行政と青年部の連携を強化し、今後の地域貢献に役立てていただければと思います。7月、1月両勉強会に関しては商工観光課の方々に大変な御尽力を頂きました。この場をお借りして御礼申し上げます。

VII 平成16年度卒業生紹介



小栗健史 登記測量小栗事務所

平成10年の入会以来、各委員会活動に積極的に参加することもなく卒業の時を迎える事となりましたが、いつも青年部の仲間として接していただき本当に有難う御座いました。青年部に入会させて戴いたお陰で仕事以外の知人も増え、色々と体験や勉強をする事が出来てよかったですと感じております。本当に有難う御座いました。



中川忠明

株式会社シーシーショップ
東海フーズアイランド

平成元年大橋会長よりお誘いを受け入会させて頂き、平成2年研修会終了後の懇親会で次年度東浦会長と松石副会長に突然握手。握手した人は来年我々と委員長で頑張ってもらおうとの事！堀崎さんと2ヶ月に一回研修会を必死でやった思い出がついこの前のように思います。この時に青年部の資質及び1会員の心構えを教えて頂いた様に思います！小藤委員長の発案された100周年事業の突然サンタは今も人気絶大事業。いいものは継続なりと心から思います。僕自身前半は一生懸命(ロケットスタート)後半は息切れ(ノックアウト)。全国大会・県大会・いる工口勉強なりました。十年お世話になりました。色んな人と交流ができてましてありがとうございます！また街で逢ったら声掛けてください。(^_^)v



杉本哲治 中京ボートマリーン

わずかな期間でしたが、私にとっては、新しい発見や出会いのある青年部でした。出来る事なら、もう少しはやく青年部に入り、色々と体験できたら、もっと良かったらと思います。

1年半という本当に短い間でしたが、ありがとうございました。



新美武夫

(有)オリンパス

こんにちわ、新美です。平成五年にこの半田商工会議所青年部に誘って頂いてかれこれ10年ちょっと経ちました。本当に仕事にしる、遊びにしる、たくさんの縁を頂きました。これは青年部に入ってなくては頂けない縁です。皆さんも今のうちにたくさんの縁を頂いて下さい。私もこの縁が途切れないように、卒業しても、あんなたち、また遊んでね！



竹内昭人

竹内建築(株)

12年間大変お世話になりました。



三浦 修

(有)フジ印刷所

青年部生活、無事全う出来たかな？一緒に泣いたり笑ったり、また怒られたり怒ったり、明けても暮れても青年部一筋の13年間でした。良き先輩に？良き後輩に？？恵まれました？？「縁」という財産を生涯大切に心の中では永遠に青年部メンバーのつもりで…。残りの人生も全うします。長い間有難う！またこれからもよろしくネ!!



田中暎三

(株)印可

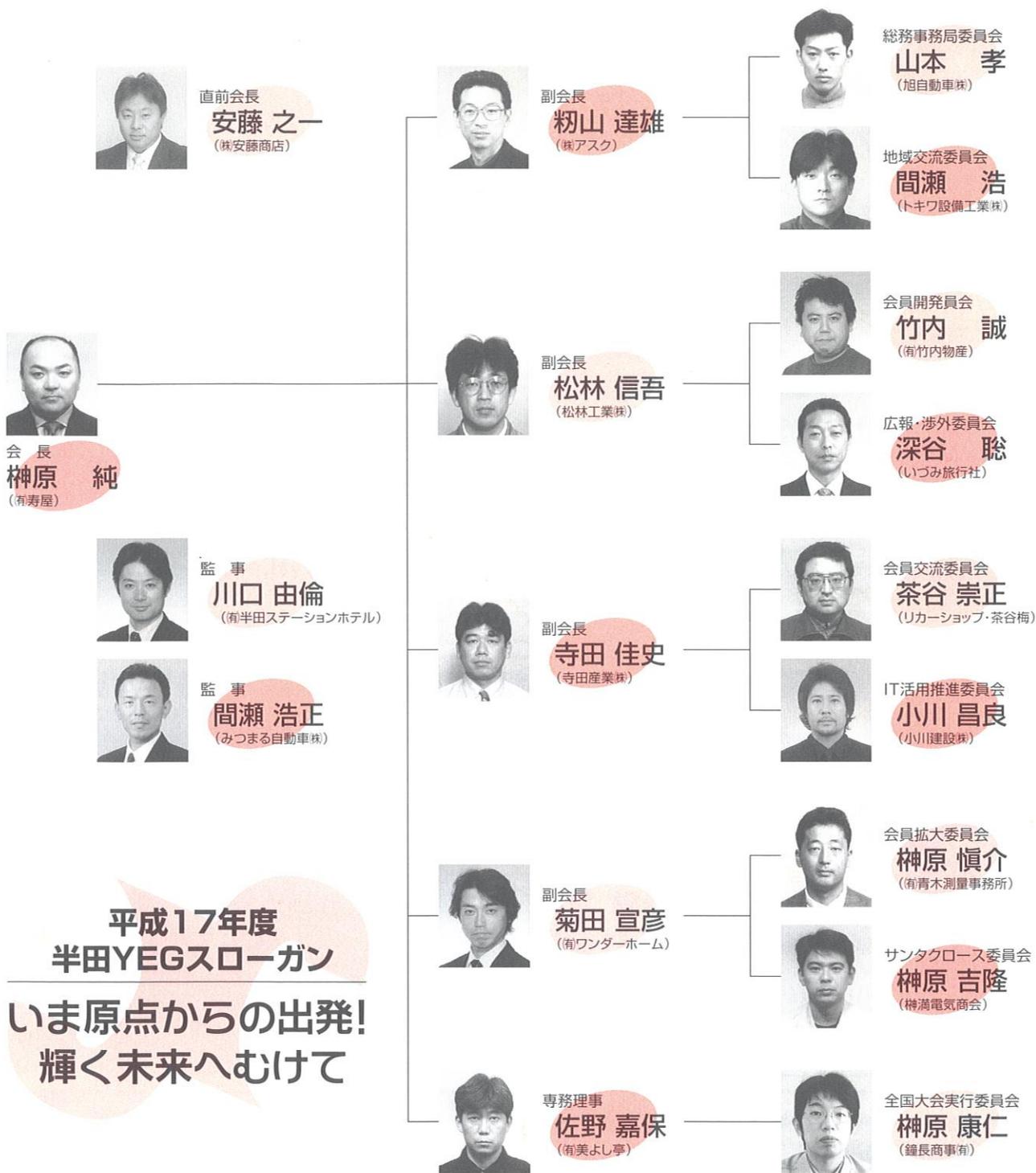
平成4年に入会し12年間の青年部活動にピリオドを打つ年となりました。現在の青年部は会員数、組織力が飛躍的に拡大し年々盛り上がる勢いを感じております。そして私も少ないながら色々な事業に参加し感動をいただくことができました。これも歴代会長ならびにスタッフの方々のご尽力された賜物と感謝しております。青年部事業の発展と会員の皆様のご隆盛を心より祈念申し上げます。



陸浦幸人

(有)陸浦販売所

平成11年に入会して6年。青年部の皆様には大変お世話になりました。残念なのはなかなか思うように活動が出来ずご迷惑をお掛けしました。しかし、この6年間にたくさんの他業種の方に出会い、そして仕事においては多くのアドバイスを頂き、若い方には更なるパワーも頂きとても充実した日々を送ることが出来ました。本当に感謝しています。卒業後は皆様方に頂いた英知と勇気と情熱を持って今後の会社経営に役立たいと思います。本当にありがとうございました。



平成17年度
半田YEGスローガン
いま原点からの出発!
輝く未来へむけて

新入会員募集 ★20歳～45歳の仲間募集!!

私たちは、新たな時代を切り拓くために、豊かな地域を支える青年経済人として若さと活力を持って自己の可能性にチャレンジし地域社会の健全な発展を志しています。あなたも自己の成長と企業そして地域の発展に私たちと一緒にチャレンジしてみませんか。

※詳しいお問い合わせは／事務局(担当:米持)まで TEL 21-0311
http://www.handa-yeg.com E-mail info@handa-yeg.com

編集後記

安藤会長の下、平成16年度青年部も終わりを告げるときがやってきました。40周年の記念事業に携わることができ、近年稀に見るほど充実した年になりました。皆さんいかがだったでしょうか?本年度スローガン「Continue And New Challenge」を合言葉に各事業盛りだくさんのものになったことと思います。この力を次年度にも引き続き、新たな1ページを築き上げていきましょう。